

# 京機会ニュース



京機会事務局

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟 b棟4階(b4S13)

TELFAX:075-383-3713 E-mail:jimukyoku@keikikai.jp

URL:https://keikikai.jp/

## No.43

2021 October



特集① 京機会最新名簿発行(CD版)のご案内

特集② 若人から老人まで — 古今東西の言葉も交えて気ままに巡る

特集③ 祝・山西 利和選手 オリンピック銅メダル おめでとう!

### ▶ CONTENTS

02| 関西支部主催 同窓会企画のご案内

03| 2022年度京機会総会(オンライン生中継)のご案内 / 学生と先輩との交流会のご紹介

04| 2021年度京機会総会報告・関連事項

07| 京機会名簿発行のご案内と会員データ登録のお願い

08| 会費納入のお願い / 令和2年度卒業式の風景

09| 学生会員への京機会活動紹介 / 令和2年度大学院学位授与式の風景

10| 支部だより

15| 京都大学桂図書館 Virtual Tourのご紹介

16| 若人から老人まで — 古今東西の言葉も交えて気ままに巡る

17| 京機短信のご紹介

18| 教員の異動(お知らせ) / 工学研究科記念植樹のご紹介

19| 会員のページ

20| 祝・山西 利和選手、オリンピック銅メダル / 京大フォーミュラプロジェクト KART からのお知らせ



## 関西支部からのお知らせ

### 関西支部主催 同窓会企画のご案内

卒業年次によっては同窓会が開催されていない現状を踏まえ、京機会の基本に立ち返り、同窓会の活性化に向けて、関西支部主導の同窓会企画の仕組み化について取り組みを始めました。

第1回の対象学年の皆様には、下記のご案内を参照いただき、是非、ご参加をご検討ください。詳細案内は、後日、京機会ホームページならびに対象学年にメールにてご案内します。

I) 日 時:2021年12月4日(土) 18:00~20:00(終了予定)

II) 場 所:吉田キャンパス周辺(詳細は後報)+ オンライン

III) 参加対象:2000年、2001年、2010年、2011年卒業の京機会会員

京機会全体の同窓会活性化を期待し、4学年度卒業生に全国ネットで可能な限り声かけをお願いします。

IV) 参加費:5000円程度(仮:正式案内時にお知らせします)

- コロナウイルスの感染状況によっては内容を見直す可能性がありますので、ご了承ください。
- 本会は今後も毎年開催予定企画です。(第2回(2022年)対象学年:2002年・2012年、第3回(2023年)…と続く)

#### <新企画> 同窓会企画のご紹介

卒業年次によっては同窓会が開催されていない現状を踏まえ、京機会の基本に立ち返り、同窓会の活性化に向けて、関西支部主導の同窓会企画の仕組み化について取り組みを始めました。

昨年度は卒業後10年、20年の節目に同窓生に集まってもらうことを企画しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止いたしました。今年度は4学年合同の開催を企画しています。ワクチン接種率の高まりを期待して年末12月開催としました。コロナ対策に目途が立っていることを前提に吉田キャンパスに集合しての開催としつつ、関西以外の地域や海外赴任先からも参加できるハイブリッド形式の同窓会を企画しました。オンライン参加者にはご自宅へ料理を配送する宅配サービス(写真はイメージ。日本国内のみ)を利用予定です。積極的な参画とご協力をお願いいたします。



#### ● 内容: 以下の内容を検討中です。

- ①学年ごとにテーブルに分かれ、各テーブルに準備されたノートPC・スピーカー・タブレット等でオンラインとつながりながら歓談。
- ②その後4学年ランダムに分かれて歓談。オンライン側も複数のブレイクアウトルームに分かれて歓談。
- ③記念品が当たるクイズ大会。

#### 現地参加者へのお願い

- ・京機会HPからの参加申し込み。
- ・事前にワクチン接種を行ってください。
- ・当日検温し、平熱であるかを確認させていただきます。

#### オンライン参加者へのお願い

- ・京機会HPからの参加申し込み。
- ・Webカメラ、マイク付デバイスから参加ください。

#### ● 世話役紹介: 学年幹事と関西支部共同で企画準備を進めています。(下線は学年幹事)

事務局:佐藤(三菱電機)、伊東(クボタ)

2000年:小田(関西大学)、伊東(クボタ)、丸山(パナソニック)

2001年:土井(豊橋技科大)、藤井(三菱重工)

2010年:工藤、末松(クボタ)、寺嶋(三菱電機)、片岡(島津製作所)、中野(日本製鉄)

2011年:北條(京大iPS細胞研究所)、田村(三菱重工)、小森(島津製作所)、瀬良(三菱電機)

#### ● プレ企画(案): 令和3年12月4日(土)13:00集合

場所:京都大学総合博物館見学



京都大学が開業以来100年以上にわたって収集してきた貴重な学術標本資料が収蔵されている日本最大規模の大学博物館を見学します。在学中に足を運んだことが無い方も、久しぶりに見てみたい方も是非早めに来て足を運んでみませんか。自然史、文化史、技術史のほか、様々なテーマで企画展も開催されています。

博物館見学後は、同窓会が始まるまで吉田キャンパス内を自由散策いただけます。百周年時計台記念館も2003年に耐震工事を終え、歴史展示室も見学できます。



## 2022年度 京機会総会・特別講演会開催のご案内

2022年度京機会総会・特別講演会を下記の通り開催いたします。

皆様の安全を最優先に考え 2022年度総会もオンライン開催とさせていただきます。

途中参加・退席も可能です。多くのご参加をお待ちしております。

I) 日 時:2021年11月6日(土) 14:00~15:30(総会) 15:40~16:55(特別講演会)

II) 開催方法:WEB会議ツール「Zoom」バーチャル会議方式(生中継)

III) 参加方法:

- ZoomにログインするためのURLや関連事項は、11月上旬に参加申込者宛にメールでお知らせします。
- ご参加者は、11/6総会当日13:45~にアクセスいただき、会開催までしばらくお待ちください。
- 本会に参加するには、パソコンかスマホおよびインターネットに接続できる環境が必要です。
  - ※ 当日までにWi-Fi環境、PCあるいはタブレットやスマートフォンをご準備ください。
  - ※ Zoomインストールおよび操作マニュアルは、京機会ホームページで紹介いたします。
  - ※ ご参加は無料ですが、インターネット接続に関する料金は参加者の負担となります。

IV) スケジュール(予定):

1. 京機会総会 14:00~15:30

- 1) 開会の辞 2) 会長挨拶 3) 活動報告および議案審議  
4) 支部からのお知らせ 5) 年間活動賞表彰 6) 閉会の辞

2. 特別講演会 15:40~16:55

『数学:その実用性と芸術性』

森 重文 氏 < 京都大学 名誉教授 / 京都大学高等研究院 院長・特別教授 >

<ご講演概要>

数学はこれまで、緻密な論理の塊で近寄りがたく役に立たないという印象を持たれてきた。最近、有用性が取りあげられるようになったが、楽しさや美しさについてはどう思われているのだろうか。数学に長年携わってきたものとして、実は数学は役に立つばかりでなく美しいものであることを幾つかの例を挙げながらお話したいと思っている。絵や図は用いるが、数式は殆ど使わない予定です。

3. 記念撮影 16:55~17:00

- 懇親会はございません。

V) 参加費:無料

VI) 総会参加締切:10月31日(日)

- 同封のハガキもしくは京機会ホームページ(<https://keikikai.jp/>)からの参加申込をお願いします。

(但し、二重受付登録防止のため出欠回答はどちらか一方をお願いします。)

<ご連絡>

2022年総会は当初より、対面式&ハイブリッド開催で計画しておりましたが、コロナ感染拡大状況を鑑み(~9月12日まで京都府や各地で緊急事態宣言発出中) また、本年度の京都大学ホームカミングデーもオンライン開催が決定しましたので苦渋の決断ではございますが、本年度もオンライン(Zoom)での開催を8月末日を以て正式決定いたしました。

対面開催を楽しみにして下さっていた会員各位には誠に申し訳ございません。

「125周年記念」となる2023年度総会では、キャンパスにて皆様とお会いできますことを関係者一同楽しみにしております。



## 2022年 学生と先輩との交流会は、2月にオンライン企画にて開催予定です!

長引くコロナ禍の影響で、2022年の「学生と先輩の交流会」も、昨年同様にネットワークを介したスタイルでの開催にて検討を進めております。

参加案内は、10月下旬(予定)に「京機会会員所属企業」宛に郵送予定です。交流会内容は、同書にてご確認の程お願いいたします。

現在、京機会会員在籍の約250社の企業宛にご案内しておりますが、まだ、お届けできていない企業もございます。本会にご興味をお持ちいただいた場合は、京機会事務局までご連絡ください。



~ 学生と先輩との交流会とは ~

本交流会は、学生が社会における「現実」を知る教育活動の一環として、1999年より実施しております。本会は、京機会会員である先輩から、在学生に対し、大学における勉強と実社会での仕事の関係、仕事のやりがい・心構えなどを話していただいております。例年、学生の関心も大変高く、勉学の動機づけや将来の方向付けにも少なからず寄与しております。

## 2021年度京機会総会のご報告

日時:2020年11月7日(土)  
会場:オンライン(Zoom)総会  
〈発信先:桂キャンパス〉  
出席者:157名(会員156名、事務局1名)



2021年度京機会総会は、コロナ禍の影響をうけ、参加者の安全も踏まえ、初のオンライン(Zoom)総会として、11月7日(土)に開催いたしました。参加者は総勢157名でした。

### － 総会 －

総会は、西脇 眞二代表幹事(1986)の司会によって行われました。塩路 昌宏会長(1975)の挨拶で始まり、続いて、西脇幹事より教室の現状報告がなされました。

次に、機械系教室の専攻長ならびに大学本部役員教員の紹介と、来年3月に定年退職予定の教員3名、そして本年10月に就任の第27代京大総長 湊 長博氏の紹介がありました。

その後、今年4月に、桂キャンパスBクラスターに「京都大学桂図書館」が開館し、そこに桂地区5系(地球・建築・物理・電気・化学)図書室を集約するとともに、吉田地区の5系図書室、附属図書館からの一部資料も今後移転される旨の紹介がありました。吉田物理系図書室に保存されている機械系専攻学位論文も、今後随時、同図書館地下1階の書庫2に移転予定で「機械系専攻図書」は本図書館に集約される形になります。



また、コロナ禍における工学研究科としての京都大学医学部附属病院への支援協力についての報告もありました。(詳細は京機短信No.347に掲載)

続いて今年の新任教員・昇任教員10名の紹介と共に、総会参加の教員7名からの挨拶がありました。

2020年度の活動報告では、コロナ禍の影響で春以降、本部の関連会議はメール会議と共に全てオンライン(Zoom)開催で対応していること、各支部行事もほぼ全て開催中止となってしまったこと、学生会員への各種支援も休止していること等の報告がありました。ただ、このような中でも、2020年年2月の「学生と先輩との交流会」は、懇親会を中止するなどの安全面を考慮した対策を取りながら実施し無事開催できたとの報告がされました。

続いて、平方 寛之会計幹事(1997)から2020年度決算報告があり、成宮 明氏(1973)による監査報告が行われ、承認されました。 ● 決算はP.5を参照ください。

次の役員改選では、野村剛氏(1976)が会長に推薦され承認されました。また副会長案も承認され、引き続き、新役員が報告されました。その後、野村新会長より就任のご挨拶をいただきました。



● 役員一覧はP.6を参照ください。

続いて、西脇幹事から2021年度の活動予定、平方幹事から2021年度の予算が紹介され、予算が承認されました。 ● 予算案はP.5を参照ください。

支部報告では、関西、関東、中部、中国四国、九州の各支部長より、それぞれの特色を生かした活動の報告が行われました。

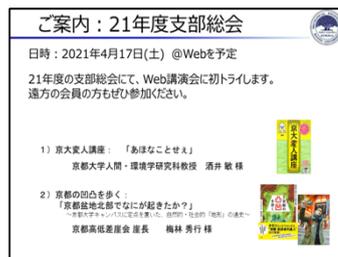
関西支部では、野村剛支部長(1976)より、異業種交流会、産学懇話会、若手会、京機カフェなどの取り組み、同窓会活動の試みと共に、支部総会・新年会や京機カフェ(大阪あそ歩《百舌鳥古墳群と堺散策》、ゴルフカフェ《企業対抗ゴルフ》、ミュージックカフェ《山本リンダショー》、吉本新喜劇観劇)などコロナ禍が深刻化する3月までに開催された行事報告も交えて紹介いただきました。



関東支部では、山本謙支部長(1975)より、これまでの全行事が中止となったが、今年10月に感染対策を考えながら試験的に有志での「ゴルフ会」を開催し、来春は会員募集して再開予定しているとの報告がありました。また、写真同好会活動も現在は再開し参加者募集中であり、今年は中止となった支部総会も来年4月にリアル開催もしくはオンラインで開催予定との紹介がありました。



中部支部は、伊勢 清貴支部長(1978)より、支部テーマが「ココロ動かす」から「広がれ！ゲンキ、ワクワク」と移ったこと、今年2月以降の支部企画がすべて中止となったとの報告と共に、来春開催の支部総会はWeb講演会に初トライし、「皆様に京都へ出かけた気持ちになっていただけるよう」との思いも込めて、京都在住の先生方の講演会を準備されているとの紹介がありました。



# 2021年度 京機会総会のご報告

中国四国支部では、古屋 博章支部長(1982)より、昨秋に開催された「秋季行事」の報告と共に、今年5月の「春季行事」では工場見学や史跡見学の準備をしていたがコロナ禍で開催できず来春に順延予定とのこと、週明けには「秋季行事(Zoom開催・Web飲み会含)」の案内を配信予定との紹介がありました。

九州支部からは、千々木 亨支部長(1979)より、九州支部の特徴、高校への出前講義、また同出前講義も含む昨秋開催の社会貢献型「秋の行事」の紹介がありました。コロナ禍ではあるが、現在、Zoomを活用した高校へのオンライン出前講義&リモート工場見学を検討している旨、支部総会も年内にオンライン開催を予定している旨、紹介がありました。

東北の会については、西脇幹事より「現在は活動休止中」との報告がありました。

**3. 2020年度の活動計画**

① 秋季行事 (支部運営会議・交流会)

- ・日時: 2020年11月29日 (日) 18:00~ (予定)
- ・場所: 自由 (ZoomによるWeb会議)

コロナ禍の影響により、本部のZoomライセンスをお借りしてWeb方式での開催とします。支部運営会議では行事計画の審議、本部情報の伝達等を行い、交流会では「Web飲み会」を企画します。別途ご案内しますので、他支部からもぜひご参加いただきたいと思います。

② 春季行事 (見学会・支部総会・異業種交流会・観光)

- ・日時: 2021年5月中旬 (未定)
- ・場所: 山口県下関市 (未定)

順延した企画を再計画中ですが、コロナ禍の状況によっては再変更の可能性もあります。あらためてのご案内をお待ちください。



**2020年度社会貢献型秋の行事・支部総会**  
(実施日 2019年11月30日、12月1日)

参加者 47名 (会費 19名、東京高校 28名)

- ・福岡県立東筑高校での出前講義  
「IoTの開発を通してみる商品開発の現場」 中村久志氏  
「アライメントのありかた」 千々木亨氏
- ・東京高校生とのTOTOミュージアム合同見学
- ・日本吟醸酒倶楽部での懇親会
- ・重要文化財門司港駅 関門海峡ミュージアム見学

出前講義 ものづくり教養講座 (定例社会貢献活動)  
(実施日 2019年11月2日 at 福岡県立修成館高校)  
TOTO / 中村久志氏、「IoTの開発を通してみる商品開発の現場」



また、京機会活動に顕著なご貢献をいただいた会員に授与する「活動優秀賞」については、「本年度は表彰該当者なし」との報告がありました。

その後、改めて今後の本部行事紹介があり、2021年「学生と先輩との交流会」は、安全面も配慮し、3月1日~3日の3日間に分けてのオンライン(Zoom)開催を決定し、現在、既に参加企業を募集中との報告がありました。また、来年度の京機会総会については、「今回のオンライン開催を喜んでくださっている会員の声も届いており、今後の状況をみる形にはなるが、来年も同時期(11月頃)にリアル開催とオンラインでのハイブリット開催が叶う企画にできるよう、次回にむけてこれから検討していきたい」との紹介がありました。

続く、質疑応答では、「学年同窓会等々へのZoom提供支援」についての質問が挙がり、西脇幹事より「現在、対応を試行錯誤しながら模索しており、安定運営が確認できた時点で、会員には正式に会員にご案内したい」との回答がなされました。

その後、予定の終了時刻となり、当初心配していた回線トラブルもなく、無事閉会となりました。

●この度の総会は、初めての試みとなるオンライン開催でしたが、お忙しい中、多くの皆様にご出席にいただき無事終了することができました。ご協力ありがとうございました。

## 京機会2020年度(2019.10.1~2020.9.30) 決算 / 2021年度(2020.10.1~2021.9.30) 予算

2020年度一般会計正味財産増減計算書 & 2021年度予算

	2020年度実算			2020年度予算		2021年度予算	
	2020年度実算	2020年度予算	差引	2020年度実算	2020年度予算	2021年度予算	2021年度予算
I 一般正味財産増減の部							
i) 収益							
会費収入	5,428,644	7,420,000	▲ 1,991,356	6,340,000			
寄付収入	540,000	40,000	500,000	55,000			
参加費収入	7,196,000	7,464,000	▲ 268,000	6,930,000			
名簿販売収入	4,000	4,000	0	0			
名簿広告収入	0	0	0	0			
受取利息	180	100	80	100			
雑収入	0	0	0	0			
名簿引当金戻入	0	0	0	0			
収益計	13,168,824	14,928,100	▲ 1,759,276	13,325,100			
ii) 費用							
給与手当	4,594,930	4,850,000	▲ 255,070	4,412,000			
法定福利費	753,373	800,000	▲ 46,627	800,000			
会議費	1,448,978	2,580,000	▲ 1,131,022	2,460,000			
旅費交通費	218,800	530,000	▲ 311,200	430,000			
印刷費	1,047,727	1,070,000	▲ 22,273	1,065,000			
通信費	305,283	316,000	▲ 10,717	330,100			
消耗品費	216,640	200,000	16,640	150,000			
WEB等管理費	1,462,090	600,000	862,090	650,000			
減価償却費	83,926	200,000	▲ 116,074	145,000			
雑費	202,343	220,000	▲ 17,657	210,000			
支部交付金	1,699,599	1,701,900	▲ 2,301	1,440,000			
スマイル活動費	6,600	200,000	▲ 193,400	30,000			
機械系教育補助費	254,100	700,000	▲ 445,900	630,000			
地域・社会貢献事業等補助費	43,950	100,000	▲ 56,050	50,000			
名簿引当金繰入	200,000	200,000	0	200,000			
雑損失	0	0	0	0			
予備費	0	660,200	▲ 660,200	323,000			
費用計	12,538,339	14,928,100	▲ 2,389,761	13,325,100			
増減額	630,485	0	630,485	0			
一般正味財産期首残高	11,479,471						
一般正味財産期末残高	12,109,956						

2020年度特別会計正味財産増減計算書

2020年度特別会計正味財産増減計算書		単位:円
II 特別正味財産増減の部		
i) 収益		
預金利息	224	
収益計	224	
ii) 費用		
雑費	0	
費用計	0	
増減額	224	
特別正味財産期首残高	17,675,561	
特別正味財産期末残高	17,675,785	

2020年度正味財産期末残高 29,785,741円

### 2020年度 貸借対照表

2020年度 貸借対照表				単位:円
科目	金額	科目	金額	
資産の部		負債の部		
現金	124,005	未払金	274,426	
普通預金	28,915,013	預り金	68,172	
定期預金	2,800,000	名簿引当金	200,000	
器具備品	465,921	退職給付引当金	2,225,000	
ソフトウェア	0	負債の部合計	2,767,598	
備蓄品	248,400	正味財産の部		
前払金	0	一般正味財産	12,109,956	
		特別正味財産	17,675,785	
		正味財産の部合計	29,785,741	
資産の部合計	32,553,339	負債及び正味財産合計	32,553,339	

## 2021年度 京機会役員 (敬称略)

\*は新任、正:は正幹事、副:は副幹事の略

【会長】 野村 剛\*(1976)

【副会長】

北條 正樹\*(1979)

仲田 摩智\*(1979、関西支部)

正井健太郎\*(1982、関東支部)

伊勢 清貴(1978、中部支部)

古屋 博章(1982、中国四国支部)

千々木 亨(1979、九州支部)

石田 尚之\*(2021、学生会)

【監事】 鴻野雄一郎(1969)、成宮 明\*(1973)

森 雅彦(1985)

【代表幹事】正:西脇 眞二(1986)、副:鈴木 基史(1986)

【会計幹事】正:平方 寛之(1997)、副:土屋 智由(1991)

【常任幹事】

大学側幹事:

(関西) 正:川那辺 洋(1990)、副:横川 隆司\*(2000)

(関東) 正:蓮尾 昌裕\*(1986)、副:平方 寛之(1997)

(中部) 正:西脇 眞二(1986)、副:黒瀬 良一\*(1993)

(中国四国)正:安達 泰治(1990)、副:花崎 秀史(1984)

(九州) 正:黒瀬 良一(1993)、副:河野 大輔(2005)

【常任幹事】

大学側幹事:

(名簿) 正:岩井 裕(1993)、副:四竈 泰一(2002)

(広報:ニュース)正:黒瀬 良一(1993)、副:横川 隆司(2000)

(通信・情報・セキュリティ担当)正:井上 康博\*(1998)

(通信・情報・セキュリティ担当)副:岩井 裕\*(1993)

(学生会) 平山 朋子(1997)、土屋 智由\*(1991)

(教室代表:機械系) 西脇 眞二(1986)

(教室代表:エネルギー) 川那辺 洋(1990)

(教室代表:情報) 大塚 敏之(1990)

学生会:北田 絢也\*(2021)

地区代表幹事:

(関西)伊東 寛和\*(2000)、(関東)岡部 基彦(1998)

(中部)田中 直樹(1995)、(中国四国)後藤 宏(1988)

(九州)山元 崇\*(1995)

【顧問】 久保 愛三(1966)、藤川 卓爾(1967)

松久 寛(1970)、塩路 昌宏\*(1975)

【運営委員会】 運営委員長:松原 厚\*(1985)

久保 愛三、松久 寛、仲田 摩智、正井健太郎、

伊勢 清貴、古屋 博章、千々木 亨、吉田 英生(1978)、

榎木 哲夫(1981)、鈴木 基史、西脇 眞二、平方 寛之

### <本部役員改選のお知らせ>

本部役員の改選は、11月6日の京機会総会で行います。上記役員任期は2021年11月5日までです。

## 2022年度 京機会学年幹事 (敬称略)

2022年度学年幹事は下記の通りです。本年度もご協力の程よろしくお願い申し上げます。

本年度の全体幹事会は、京機会総会当日の11月6日(土)に、オンライン(Zoom)で開催いたします。

詳細案内は、学年幹事宛に別途E-mailでお送りさせていただきます。

卒業学年	氏名								
1951	大塚 義和	1965	池内 健	1979	坂口 保彦	1993	岩井 裕	2007	藤井 恵介
1952		1966	中嶋 邦彦	1980	奥田 寛	1994	茨木 創一	2008	所 哲哉
1953		1967	藤川 卓爾	1981	榎木 哲夫	1995	小森 雅晴	2009	松本 洋平
1954		1968	来田 浩毅	1982	矢辺 保行	1996	泉井 一浩	2010	工藤 朋也
1955	田中 道七	1969	鴻野雄一郎	1983	永瀬 豊	1997	佐野 智一	2011	荒井 未来
1956	赤松 映明	1970	松久 寛	1984	横小路泰義	1998	浦木 亨弘	2012	
1957	田中 秀樹	1971	高橋 秀公	1985	洲崎 章弘	1999	藤本 亮	2013	姫野 哲全
1958	小澤 三敏	1972	秋山 雅義	1986	蓮尾 昌裕	2000	小田 豊	2014	後藤 崇
1959	柴田 俊忍	1973	増本 雄治	1987	川上 浩司	2001	土井謙太郎	2015	児嶋 佑典
1960	矢部 寛	1974	田上 眞	1988	玉川 雅章	2002	金田 靖弘	2016	三上 慎司
1961	井上 恵太	1975	塩路 昌宏	1989	石谷 善博	2003	吉富 聡	2017	
1962	吉岡 肇	1976	杉江 俊治	1990	畑 善裕	2004	安富 亮太	2018	西尾 顕
1963	中川 哲	1977	星出 敏彦	1991	高橋 俊雄	2005	向 朋作朗	2019	尹 弘樹
1964	岸田 尚	1978	上原 一浩	1992	須山 徹	2006	嶋本 淳		

### <学年幹事決定のご報告>

2021年7月に2022年度学年幹事の継続就任をお願いし、上記幹事各位にご快諾いただきました。

2022年度の任期は2021年11月6日～2022年11月吉日(総会の前日)までです。

# 京機会名簿発行のご案内

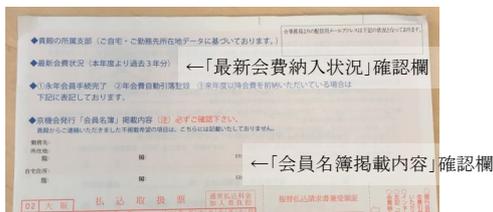
会員名簿の発行は、京機会の大きな事業の一つです。

名簿は3年毎に発行しており、現在、2022年3月の発行に向けて、準備を進めております。

## ● 最新名簿 (CD版) 贈呈のご案内

最新名簿(CD版)は京機会年会費2019年度～2021年度分完納の会員各位に無料で贈呈いたします。

● ご自身の年会費納入状況は、本紙同封の用紙からご確認ください。



● 冊子体版の名簿をご希望の方には、有償(4,000円)で頒布いたします。

● 2021年12月16日(木)までに京機会事務局までE-mail・TEL・FAXでご連絡ください。

具体的な申込方法は事務局より別途ご案内します。

● 冊子体版販売は会費完納贈呈者へのサービスです。

● CD版の名簿は個人情報保護のためパスワードをかけております。パスワードは名簿に同梱の書面でお知らせします。

## ● お願い

京機会名簿は、会員相互の連絡を図るための貴重な資料ですが、同時に大切な個人情報が含まれております。取り扱いを誤ると、会員の皆様にご迷惑をおかけすることになります。このため、過去の名簿を処分されます際は十分ご注意くださいようお願い申し上げます。



最新名簿発行と共に、会員各位にスムーズにご連絡がとれますよう、また提供サービスを確実にご利用いただくためにも、皆様には、最新データ登録のご協力をお願い申し上げます。

● 2022年発行最新名簿には、2021年12月16日迄データ反映させていただきます。

## ● 名簿データ確認&更新のお願い

名簿は、本会の様々な活動及び最新状況を皆様にお伝えするために重要な役割をはたしています。ご異動、ご退職に伴い、住所、E-mailの変更がある場合は最新データへの更新をお願いいたします。

● 最新名簿は2021年12月16日迄データ反映します。

● 同封のデータ用紙記載の内容をご確認いただき、ご変更がある場合は、京機会ホームページ専用フォーム(<https://keikikai.jp/address/>)または同封の返信ハガキにて事務局までご連絡をお願いいたします。



↑ 住所変更フォーム

## 京機会会員名簿の変遷 (昭和～平成～令和)



昭和7年(1932年)3月発行  
京都帝国大学電話番号簿



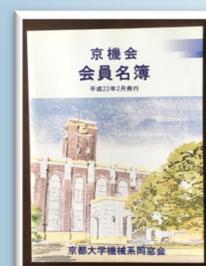
昭和42年(1967年)11月発行  
会員名簿



令和3年(2022年)3月発行  
京機会名簿(イメージ)



平成9年(1997年)3月発行  
京機会会員名簿



平成22年(2010)2月発行  
京機会会員名簿

## 会費納入のお願い

コロナ禍の厳しい状況ではございますが、皆さま、京機会へのご支援・ご協力ありがとうございます。

**2021年度・2022年度の会費の納入をお願いします。**  
年会費は、従来どおり3,000円です。

2021年度<2021. 4. 1～2022. 3. 31>

2022年度<2022. 4. 1～2023. 3. 31>をそれぞれ1年分と考えてご納付下さい。

同窓会を維持し、また、京大の機械系教室の現役・OBが一体となって、日本のものづくりを支える本会の活動は、会員の皆様から納入される会費を基盤にしております。是非、会費納入にご協力ください。会費ならびに寄付ともに同封の振り込み用紙をご利用ください。振込用紙は返信はがきと一体となって印刷されております。

会費納入の際には、会費最新状況お知らせ欄に記載されている納入状況を今一度ご確認ください。

### ● 永年会員登録のお勧め

1984年以前ご卒業(60歳以上)の会員は、永年会費6万円を納入することにより、その後の年会費納入の必要はなく、生涯会員サービスを受けられます。積極的にご登録下さい。(但し、登録に際し既払込会費の返金はいたしません。)

### ● インターネットバンキングもご利用できます。

右記の口座に、振込手数料を除いた金額をお振込みください。(今後、年会費振込手数料は全て京機会負担といたします。(海外送金は除く。))

# 口座名は全て「京都大学機械系工学会」です。

ぜろきゆうきゆう

ゆうちょ銀行 ○九九店(099) 当座預金 0116821

みずほ銀行 出町支店(587) 普通預金 1048630

郵便振替口座 00990-8-116821

### ● 京機会年会費自動引落のお勧め

各位の振込の手間を省くため、また、事務局の作業を大幅に減らし経費を削減するため、京機会年会費を自動引落にさせていただくことを、是非お願い申し上げます。

申請の際は、同封の用紙をご使用ください。振込手数料は京機会負担ですので、是非ご利用ください。

申請依頼書は6月末迄に京機会事務局にご郵送ください。

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟 4階 b4S13  
京都大学工学研究科 機械系教室内 京機会事務局

■ 年会費の自動引落日は毎年8月1日です。

### ご寄付のお願い

本会では寄付をお願いしております。前号以来、下記に記載いたしました方々からご寄付をいただいております。ご報告申し上げますと共に、厚く御礼申し上げます。

引き続き、皆様方には、寄付へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 2020・2021年度寄付者(2020.9.1～2021.8.31)

岩崎 恵二 様(1952)	田中 壽 様(1960)
萩原 四郎 様(1968)	藤原 健嗣 様(1969)
上田 陽一 様(1980)	下山 久満 様(1993)
平岡 薫 様(1993)	和田 篤行 様(1997)
田上 俊明 様(1998)	

## 令和2年度卒業式の風景

令和2年(2020年)度の京都大学卒業式・大学院学位授与式は、3月24日に晴天の下、遂行されました。

機械系専攻でも、学部・大学院共に会場を3部屋に分け人数制限も行うと共に手指消毒の徹底等、感染予防には細心の注意を払った上で、吉田キャンパス物理系校舎にて卒業式と学位授与式を実施いたしました。



## 学生会員への京機会活動

京機会は、卒業生のための同窓会組織ですが、近年、学生会員(機械系専攻在学生)向けの行事や支援も数多く行っています。

### 2回生 工場見学会

2回生講義「機械製作実習」の一部として実施する工場見学会に対して、見学先の手配などの支援を行っています。本会は、機械システム学コースの勉強と実社会での技術者の活動の関係を知る貴重な機会です。

2021年見学会は中止となりました。

### 中部・関東工場見学会

機械システム学コースの公式行事で、京機会、中部支部、関東支部、京機会学生会SMILEの協力のもと実施される2泊3日の工場見学ツアーへの参加費補助を行っています。見学の他に、懇親会には京大OBの若いエンジニアが多数ご参加いただき、社会人と知り合うことができます。普段は聞けない社会人の本音を聞かせていただくことができ、将来の就職に役に立つ企画です。

本年度は、9月28日～30日に初の試みとしてオンライン企画にて開催いたしました。

### 学生と先輩との交流会

学生会SMILEとの共催で、毎年約100社の企業にご参加いただき、各社からも好評をいただいています。

2021年は、従来の対面スタイル企画は中止とし、3月1～3日の3日間に亘り、オンライン企画で開催しました。

コロナ禍の現状を鑑み、2022年春もオンライン企画で開催予定です。

前年度より進化した内容での企画運営を目指して、学生会SMILEと共に目下鋭意検討中です。

●コロナ禍の影響で、行事形式は変わりつつも・・・学生会SMILEと共に新しいスタイルでの企画検討しています。

### 修士修了生・卒業生記念写真撮影

機械理工学・マイクロエンジニアリング専攻の学位授与式、ならびに機械システム学コース卒業証書授与式終了後、記念撮影を行っています。

2021年は、コロナ対策を施しながら実施しました。

### 修士修了記念パーティー

新社会人となる修士学生会員を対象として、博士修了・学部卒業の学生会員も交え、学位記授与式後の記念写真撮影後、記念パーティーを開催しています。

記念パーティーは中止となりました。

### 新社会人への記念品贈呈

新社会人となる学生会員には、修士修了パーティーへの招待と共に、京機会特製本皮名刺入れを贈呈しています。



指定年会費納付者には6月に郵送にて贈呈しています。

### 協坂基金の運用・管理

協坂基金は、国際会議等で初めて研究発表する学生に交通費等を補助します。京機会は、本基金の運営を預かり、学生への対応を行っています。

現在、基金への申請は休止しています。

### 京機会各種行事の参加

学生会員は、京機会の各種行事への参加を歓迎されています。特に懇親会では格安の学生価格で参加できます。

## 令和2年度大学院学位授与式の風景





■ 2021年度支部総会・新年会

日時: 2021年1月16日(土)  
 場所: オンライン開催(Zoom)  
 参加人数: 講演会 92名  
 総会 72名  
 新年会 71名

● 講演会

「トライボロジーの現在と未来 摩擦・潤滑現象の理解を目指して」をテーマに平山 朋子先生(機械理工学専攻)にご講演いただき、トライボロジーの役割と目標についてご紹介いただきました。

● 支部総会

支部総会を実施し、以下項目を報告し議決されました。

- 2020年度 活動報告・会計報告
- 2021年度 役員改選・活動報告案・予算案

2020 年度会計報告

自2020年1月1日 至2020年12月31日 (単位: 千円)

収入		支出			
項目	R2予算案	項目	R2予算案	R2実績	差
新年会参加費	822	新年会経費	874	868	6
本部からの交付金	588	産学懇話会	100	0	100
普通預金利息	0	異業種交流会運営費	50	0	50
		京機カフェ活動費(若手会含む)	200	8	192
		関西支部運営会議費(新設含む)	350	16	334
		その他経費(振込手数料)	1	0	1
R2単年度収入合計	1,410	R2単年度支出合計	1,575	893	682
H31(R1)年度からの繰越金	2,996	R2単年度収支差	△165	507	
R2単年度収入+繰越金	4,396	R3次年度への繰越金		3,503	

2021年度予算案

収入			支出		
項目	R3予算案	R3実績	項目	R3予算案	R3実績
新年会参加費	0	0	新年会経費	50	0
本部からの交付金	460	457	産学懇話会	50	0
普通預金利息	0	0	異業種交流会運営費	50	0
			京機カフェ活動費(若手会含む)	200	0
			関西支部運営会議費(新設含む)	350	0
			その他経費(振込手数料)	300	0
単年度収入合計	460	457	単年度支出合計	1,000	0
R2年度からの繰越金	3,503		R3単年度収支差	1,001	0
R3単年度収入+繰越金	3,963		R4次年度への繰越金		2,962

2021年度関西支部役員

支部長: 仲田 摩智(1979)  
 副支部長: 川那辺 洋(1990)、横川 隆司(2000)、  
 佐々木 眞治(1978)、赤松 真児(1993)、  
 岡下 裕樹(1997)  
 事務局長: 伊東 寛和(2000)  
 事務次長: 齋藤 圭司郎(1993)  
 監事: 成宮 明(1973)

● 新年会

講演会・総会に引き続き、関西支部新年会も新たな試みとしてオンラインにて開催しました。前半は卒業年次別のバーチャル会議ルームに分かれ、各自でご準備頂いたお酒やおつまみを片手に少人数で歓談いただきました。また、恒例の福引大会で当たった方にはカメラを前に笑顔でご挨拶を頂戴し、最後は琵琶湖周航の歌を聴きながら、惜しまれながら閉会いたしました。



■ 産学懇話会

○第50回: 2021年9月18日(土)  
 場所: オンライン開催(Zoom)  
 講演: テーマ「航空宇宙」



「二液スラスタ内における自燃性液体燃料の燃焼過程に対する光学計測」

林 潤先生(京都大学 エネルギー科学研究科)

「多様化するスペースアクセス」

小笠原 宏先生(東京理科大学理工学部)

「はやぶさ2ミッション成功、メーカーの視点から」

益田 哲也氏(2009年、日本電気㈱)

2019年は台風の影響で、2020年はコロナの影響で延期となっておりましたが、新たな形での開催を企画しました。オンライン開催のため、関西支部に限らず全国からの参加が期待されます。

■ 異業種交流会

コロナの影響で昨年度は開催できませんでした。2021年度はオンライン開催での大学研究室紹介を検討しています。正式案内をお待ちください。

■ 若手会

今年度の新人歓迎会は昨年度と同じオンライン開催を検討しています。正式案内をお待ちください。

■ 同窓会企画(新規企画)

○第1回: 2021年12月4日(土)18:00~20:00  
 場所: 吉田キャンパス周辺+オンライン

● 詳細は、P.2でご紹介しています。



■ 京機カフェ

詳細、申し込みは関西支部ホームページを参照下さい。

● ゴルフカフェ

○第2回企業対抗コンペ:2020年11月28日(土)

場所:瀬田ゴルフコース 東コース

参加者:36名

関西支部企業(京都大学、パナソニック、大阪ガス、クボタ、住友電工、島津製作所、三菱電機、日本製鉄、企業連合)の9チームの対抗戦でコンペを開催し、住友電工チームが見事優勝を飾りました。



2021年は11月27日(土)に同じく瀬田ゴルフコースで予定されております。

● テニスカフェ

○第7回(京都編):2021年3月20日(土)

場所:島津製作所三条工場内テニスコート

参加者:18名(初参加4名、女性4名を含む)

参加者募集を始めたのは二度目の緊急事態宣言中でしたが、3月1日から解除され、年齢は81歳から現役52歳が、東は滋賀、西は兵庫から集合して、紅白二組に別れ、元気いっばいに全米オープンの仕様のすばらしい屋内コート、屋外のオムニコートで紅白戦、親睦試合を思う存分に実施することができました。



● お笑い観劇会

2020年にお笑いの本場「なんばグランド花月」において開催された吉本新喜劇を観劇する企画は、改めて「お笑い観劇会」として活動します。

コロナ問題にめどが立ちましたら活動を再開しますので楽しみにお待ちください。

● 新しい京機カフェ

時世を鑑み、新規事業やオープンイノベーションなどを話題にした「Meet Up」のような自由な集まりをやってみよう企画されました。これらは真面目で優秀な技術者だけでは対応が難しく経営的センスも求められます。現役世代とアドバイス役シニアで構成するカフェです。

2021年8月現在で数名の現役世代・シニア世代の方から申し込みがあります。興味を持たれた方は、以下の連絡先まで連絡をお願いします。

宛先:大野(1974) ohno5193@gmail.com

- ミュージックカフェ ● 産業歴史探訪
- 文楽鑑賞会 ● 京都あそ歩 ● 大阪あそ歩
- KMCイノベーション研究会 夫々活動準備中です

■ 関西支部活性化企画

コロナ禍でも活動でき、次世代を担うメンバーの京機会活動への巻き込みの施策として、支部の補助を活用し、各企業内で若手を含めた企画を推進しています。

◎資金補助の仕組み

- ・対象:各企業内での懇親イベント
- ・補助対象者:新入社員～入社10年目迄の京機会会員
- ・金額:3,000 円/人
- ・その他条件は関西支部事務局まで問合わせください。

● 開催企業紹介①

(株)クボタ、2021年5月14日、オンライン、8名(うち京機会所属10年目まで7名)、若手飲み会&フォトコンテスト



コンテスト優秀作品の2枚



新入社員2名を含めた若手の懇親を目的に、オンラインでできる催しとしてフォトコンテストを行いました。コンテストでは「趣味」をテーマにお気に入りの写真にエピソードを添えて紹介してもらいました。

● 開催企業紹介②

(株)小松製作所、2021年7月14日、オンライン、14名(うち京機会所属10年目まで9名)



実際に会えないのは残念でしたが、普段なかなか会う機会のない他地区の若手と話す良い機会となりました。



### 関東支部総会のご報告

2021年4月10日(土)に、関東支部総会をオンラインで開催しました。年間の行事は軒並み中止してしまう中で、画面越しではありますが、皆様のお顔を拝見し、歓談の場を持つことができました。例年の集合写真の代わりに、Zoom画面を記録して、当日の様子をいくつかご紹介いたします。



### 支部総会

関東支部の支部長を山本 謙様(1975)から正井健太郎様(1982)へ交代と、決算/予算の承認を得ました。

山本様に支部長挨拶、正井様に新支部長挨拶を頂きました。

蓮尾 昌裕先生(1986)の大学状況紹介では、コロナで様変わりしたオンライン授業の様子や大学の近況をお聞きました。



支部総会の後には、懇親会に代えて、Zoomで歓談し、来年は対面となることを期して散会しました。

### こぼれ話

実は当日は、支部総会のスムーズな開催のため、運営する事務局メンバ数名と、講演者の吉田様は京都大学東京オフィスの会議室に集まりました。カメラ画像にて、出席された皆様方はリモートでマスクいらず。広い会議室を利用して、まばらに座った事務局メンバはマスクありで、顔がよく見えない画像です。また、Zoomが自動的に会話している人のカメラ画像を選びますので、紙面に載せた顔には、マスク姿の事務局メンバの出現頻度が高くなっています。折角のご出席を写せていない方が多数いらっしゃいまして、やはりコロナが早く収束して、対面の行事とできるようになることを切に願います。

### 2022年度 関東支部総会のご案内

次期関東支部総会は、以下の日程で開催予定です。

日時:2022年4月9日(土)

詳細が決まり次第、E-mailおよび京機会ホームページにて、ご案内いたします。

### 講演会

4月で名誉教授となられた吉田 英生様(1978)に、「水素エネルギー:基礎から最近の話題まで」と題して講演いただきました。カーボンニュートラルの大きな目標へ、水素エネルギーは注目を集めており、講演後の質問コーナーも活発な質問にお答えをいただきました。関心の高い技術を体系的に学ぶことができ、とてもご好評でした。

また、オンラインでよかった面は、遠方からも出席しやくなり、関西から出席の野村会長にご挨拶頂きました。



### ゴルフ会のご報告

2021年3月27日(土)に、春のゴルフ会を万木城カントリークラブ(千葉)で開催し、14名が参加しました。熱戦の末に熊澤 正博氏(1968)が優勝を果たされました。

秋のゴルフ会も、10月30日(土)に、万木城カントリークラブ(千葉)で開催予定です。

### 写真同好会撮影会のご報告

2020年11月21日(土)に、上野の旧岩崎邸庭園にて予定しておりました撮影会は、コロナ禍の影響で残念ながら春に続き中止となりました。

過去の作品は下記URLからご覧ください。

<https://keikikai.jp/category/a-report/a-kantou/a-kantou-photo/>



中部支部総会のご報告

日時:2021年4月17日(土) 参加:104名  
場所:オンライン(Zoom)

愛知県へのまん延防止等重点措置適用を受け、今年  
はリアル&オンラインのハイブリッド開催を予定していた  
講演会をオンラインのみに直前に切替えました。幹事と  
しては直前までドタバタと準備に追われ本番に臨むこと  
になりましたが、何とか大きなトラブルもなく支部総会を  
終えることができホッとしております。

支部総会では、開催できなかった前年から先延ばしと  
していた支部規約改正(現状に合わせた文面修正、  
支部長を選出する支部人事委員会の新設)を賛成多数に  
て承認いただきました。

講演会には100名を超える方々に参加いただきました。  
これは前年度支部総会で企画していたものの実施でき  
なかったもので、1年越しでようやく実現できました。  
京都高低差崖会 梅林崖長には、京大周辺の地形と  
歴史・文化の関係を大変興味深く語っていただきました。  
また、京都大学 酒井教授には、あほなこと(常識外のこ  
と)をする人を許容することがイノベーションを起こすた  
めには必要ではないか、あほなことをもっとやろうではな  
いか、と面白く語っていただきました。

懇親会・新人歓迎会では、昨年と今年の新入社員10  
名の自己紹介、講演会内容にちなんだクイズ大会や、  
オンラインならではの取組みとして、講演者ごとに仮想  
的な部屋を用意し、参加者が講演者と直接会話ができ  
る試みをしました。予定していた時間では足りず総会終  
了後に延長して実施するほどの盛り上がりぶりでした。  
支部総会全体を通して『ゲンキ、ワクワク』を広げることが  
できました。

● 次期総会は2022年4月16日(土)開催予定です。

[幹事:今村(ヤマハ発動機),松木(ヤマハ),  
藤(トヨタ自動車),田中(デンソー)]



京都高低差崖会 梅林崖長



京都大学人間・環境学研究所  
酒井敏教授

あほなことせえ

京大的アホがなぜ必要か  
カオスな世界の生存戦略



参加者の皆さま

第32回 技術交流会のご報告

日時:2021年7月2日(金) 参加:57名  
場所:ひだ宇宙科学館カミオカラボ(オンライン)

ここ数年温めていたスーパーカミオカンデ見学をつい  
にオンラインツアーで実現することができました。HPで  
案内を開始した初日から申し込みが殺到し、想定人数  
を大きく超え、他支部からの参加も含め57名の方に参  
加いただきました。スーパーカミオカンデは岐阜県の中  
奥に位置するため、そこまでの移動には名古屋から3時  
間以上かかってしまうところが、オンラインならではの「移  
動時間ゼロ」。参加への障害が小さいことも盛況だった  
理由の1つかと思っています。

ツアーでは、地下1000mに光電子増倍管が途方もなく  
並ぶ観測空間を臨場感溢れる動画にて紹介いただき  
ました。また、カミオカラボの展示施設・ゲームにより  
ニュートリノの性質やその研究意義についてカミオカラ  
ボサイエンスコミュニケーターの高知尾様、櫻井様より  
大変わかりやすくご説明いただきました。ツアー中には、  
参加者から突っ込んだ質問が相次ぎ、関心の高さが伺  
えると共に、後日現地を訪れてみたいとの声もありました。

[幹事:河野(デンソー),宮川(豊田中研),水谷(日本ガイシ)]



カミカンデ 内部の様子



サイエンスクリエイターの櫻井様



学生フォーミュラー応援 中止のお知らせ

大会主催者による中止決定のため、残念ながら学生  
フォーミュラーの応援(9月)を中止いたします。なお、  
代替イベントとして、公式記録会(11月)が検討されてお  
ります。もし実施される場合は応援を検討いたします。

今後のイベントのお知らせ

オンラインで実施可能な社会科見学ツアー(JAL工場  
見学、酒蔵見学)や、オンラインテイastingなどを  
検討しております。

詳細が決まりましたらE-mailにてご案内いたします。



## 2021 春季行事のご報告

## ■ オンライン開催

日時: 2021年6月12日(土) 17:00~20:30

Zoomを用いてオンライン開催し、計72名(そのうち他支部から57名)にご参加いただきました。講演会のテーマが時流に沿った大変興味深いものであったことも相まって、他支部から多数のご参加があり、オンライン開催のメリットを存分に享受できたと考えています。本紙面をお借りして、ご協力いただいた皆さまへ深くお礼申し上げます。

## ■ 支部総会

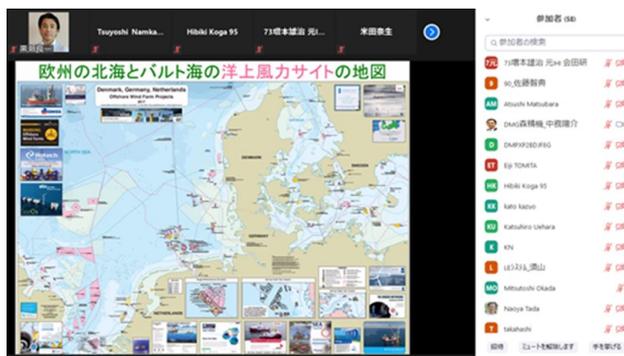
古屋 博章支部長(1982)の開会挨拶に続き、野村 剛会長(1976)によるご挨拶を賜りました。野村会長からは、支部内だけでなく本部や他支部との連携をより強化し、今後の京機会活動のさらなる活性化への協力要請がありました。

また、決議事項(2021役員体制・2021活動予定・支部会計2020決算と2021予算)および報告事項(2020活動実績・規約細則の改定・本部活動での重要情報)を付議し、決議事項については全会一致で承認されました。

## ■ 異業種交流会(講演会):

## 「日本の洋上風力発電について」

一般社団法人 日本風力発電協会(JWPA)国際部 上田 悦紀氏(1982、関東支部所属)によるご講演を賜りました。豊富な資料を用いながら、以下のような論旨でお話があり、さらに聴講者からの活発な質問に対しては非常に論理的かつ丁寧な解説がなされました。



①世界では、風力発電はすでに広く実用化されている。欧州では、2010年以降に洋上風力発電も広く商用化されてきた。

②世界では、毎年3百万kW以上の洋上風力発電が建設されており、その投資額は年2兆円以上となる。

③採算性の向上のために洋上風力発電の大型化が進み、出力は7~12千kW/基、翼直径は154~220mに達する。

④設備の市場は、欧州一極集中から東アジアや北米へ拡大するとみられており、日本市場に大きな期待が集まっている。

⑤日本では、2016年以降に関連法規とインフラ(港湾・建設船)の整備が急速に進んだことで、多くの洋上風力発電の設備導入が見込まれている。

⑥洋上風力発電の設備(ハード)は、しばらくは実績ある海外製に頼る方が無難であるが、総コストに占める施工費用(建設・運転・保守等)の割合が圧倒的に大きいと、内需(国内雇用の創出)に十分に寄与し得る。また、工夫次第で魅力ある観光資源にもなり得る。

## ■ 懇親会

会員相互の親睦を図る催しとして、参加者各位の近況のご紹介、映像を見ながら山口県の難読地名クイズ(特牛・厚保・向津具など)を行いました。

また、先の講演会に引き続き、洋上風力発電に関する専門的な質疑応答が非常に熱心に交わされ、充実した2時間を過ごすことができました。

## ■ 支部運営会議: 書面決議にて代替

本来であれば実開催とすべきところですが、春季行事の所要時間に配慮し、支部役員による審議事項については事前の書面決議に諮り、滞りなく承認されました。

## ■ 支部役員体制

コロナ禍の影響もあり2020年度は支部活動をやや控えめに推進せざるを得なかったことを勘案し、2021年度も継続して全員留任とする体制で臨むことに決定しました。

## 支部役員(2021年度・敬称略)

支部長	古屋 博章(1982)
副支部長	安達 泰治(1990)、高橋 一彦(1983)
〃	石田 英芳(1987)
監事	多田 直哉(1987)
事務局長	後藤 宏(1988)
事務局次長	木村 泰之(1988)
評議員	岡 宏一(1981)、豊嶋 範男(1982)
〃	小川 誓(1987)、白崎 琢也(2002)
顧問	川口 東白(1959)、薦田 哲男(1970)
〃	稲本 信秀(1977)、田中善一郎(1982)

## 2021 秋季行事のご案内(予定)

・開催時期: 2021年11月(未定)

・会場: 岡山市内(未定)

・行事内容:

(1)支部運営会議 (2)会員交流会 (3)観光

● 新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、開催時期やオンライン開催等要領を変更する可能性があります。

● 詳細については、別途E-mailおよび京機会HPでご案内します。



九州支部は九州地区の特徴を活かし、「歴史に学び、大自然に遊ぶ中、ものづくりの魅力を次世代の若者へ伝えつつ、会員同士が懇親できる活動」をテーマに活動しています。

現在、コロナ禍で活動が制限されており、従来の行事が実施できていませんが、以下のような行事を計画しています。

2021年度 秋の行事のお知らせ

2020年度秋に引き続き、支部総会をZoomによるオンラインで11月下旬に開催予定です。また支部総会に引き続きオンライン懇親会を行い、会員各位の近況や今後の活動などについてご意見を交換できればと思います。

詳細は、決定次第、E-Mailおよび京機会HPにて、ご案内いたしますので、楽しみにお待ちください。



2020年度 支部総会の様子

ものづくり出前講義

2019年に実施した福岡県立東筑高校の1年生(約270名)に対して「ものづくり出前講義」を実施予定(2021年10月)です。併せて京都大学および工学部のPRを行うよう調整しています。同日には北九州エコタウンの見学も行い、資源循環型社会の構築に向けた取り組みやその中で活用されている技術についても知ってもらう機会となるよう計画しています。



また、昨年に引き続き、福岡県立修猷館高校での出前講義も11月に実施計画中です。

参考：これまでのものづくり出前講義の実績

長崎県立諫早高校、福岡県立小倉高校、明治学園中高等学校、長崎精道三川台小学校、福岡県立修猷館高校、福岡県立東筑高校



2021年度九州支部役員 (( )内は卒業年次)

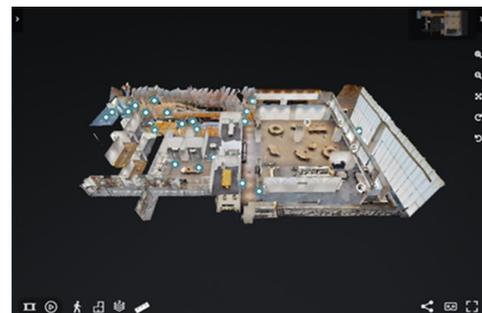
- 支部長 千々木 亨(1979)
副支部長 黒瀬 良一(1993)
事務局長 山元 崇(1995)
事務局次長 泉屋 亨(1993)
会計 清水 明(1971)
監事 角倉 潔(1990)
顧問 川口 東白(1959)、藤川 卓爾(1967)、松久 寛(1970)、相馬 和夫(1975)

京都大学桂図書館 Virtual Tour

2020年4月開館の京都大学桂図書館は、「静かに本を読む場所」から「戦略的に研究を進める場所」といった幅広い役割を担う図書館です。また、旧来の図書館の像を守りつつ、時には壊しつつ、「研究者の交流の場」「研究のタネとの出会いの場」としての研究図書館としての新たな図書館像も模索されているようです。

館内からは京都市内の素晴らしい景色も一望できます。(本紙表紙にて紹介しております。)

学外の方の利用も可能ですが、お手元のパソコンやスマートフォンから、桂図書館を Virtual Tourでお楽しみいただくこともできます。是非、お立ち寄りください。



https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/katsura\_library/virtualtour

桂図書館 Virtual Tour:3D再現された館内を自由に探索しながら、桂図書館の機能や使い方を学ぶことができるコンテンツです。(撮影日:2021年5月)

## 若人から老人まで — 古今東西の言葉も交えて気ままに巡る

### 1. 京機会 — 80歳の年齢差を越えて血が通う組織

この3月末で22年間お世話になった京大を定年退職しました。それとほぼ同時に新型コロナウイルスのワクチン優先接種の「65歳以上の高齢者」の対象となり、「俺が高齢者？ こん畜生！ 最後でいいわい！」と、自覚に欠け思い上がった葛藤がありました。そんなこともあり近ごろは年齢のことが日常的に気になります。

京機会で考えますと、最若年会員は物理工学科の2回生で「機械システム学コース」に所属する20歳くらい、一方の最長老会員は100歳くらいですので、同じ京機会会員といっても最大80歳の幅があります。若年会員からは“お爺ちゃん(最初の女子学生の卒業は機械工学教室創立90年目の1987年ですので、女性会員の最年長はまだ50代)”や“お父さん・お母さん”たちの世代、長老会員からは“息子・娘”や“孫”たちの世代、と一緒の組織(集団)です。こんなこと今さら述べるまでもないと思われるかもしれませんが、最大80歳の年齢差がありながらも同じ血が通う組織ってすごくありませんか？ そこで本稿では、若人から老人まで、古今東西の言葉も交えながら気ままに思いを巡らせてみます。

### 2. 20代前後はすごい

東京オリンピック・パラリンピック2020で金メダルに輝いた日本人選手は多数。オリンピックの方では、最年少が13歳の西矢柊(もみじ)さん、最年長が39歳の上野由岐子さん。パラリンピックの方では、(惜しくも14歳の山田美幸さんは銀メダルでしたが)年長側は50歳の杉浦佳子さんや45歳の道下美里さん。すごいですねえ。杉浦さんや道下さんのような快挙もあるので緩やかな表現としたいのですが、オリンピック・パラリンピックは身体能力がピークとなる若人が活躍する祭典と言えるかと思えます。

一方、知的能力はどうでしょうか？ 定年退職に際し「工学広報No.75」に寄稿した拙文(<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/publicity/no75/essay/gamuh0>)でも述べましたが、20代前後の集中力・創造力・突破力にはすばらしいものがあります。昨年度まで学生を指導していた経験からも「ようこんなこと出来たなあ」という若さゆえのパワーに圧倒されることがしょっちゅうありました。もちろん広義の知的能力というか人間的な力は経験を踏まえて広く深くなり、さらに人脈なども太くなっていきますので、社会における職務や責任も年齢とともに重くなっていく訳ですが、一般にそうだからといって、駆け出しの若人のポテンシャルを過小評価しては絶対なりません。

### 3. 50代前後だってまだまだ

緊急事態宣言を繰り返しながらも、言葉が薄っぺらで国民の心に届かないわが国のリーダーを見ていると、羨ましく思い出されることがあります。

6月18日というと京大の創立記念日がまず頭に浮かぶのではないかと思います。フランス国民にとって1940年6月18日は、1789年7月14日(現在7月14日は革命記念日)と並んで最も重要な日です。というのも、シャルル・ドゴール(1890-1970)が亡命先のロンドンのBBCスタジオ

から、ナチス・ドイツ占領下にあった祖国フランスに向けてレジスタンス「自由フランス(France libre)」の呼びかけを行った日だからです。当時、ドゴールは国防(陸軍)次官に過ぎなかったものの、「私は49歳にして、運命の手によっていっさいの系列の外にほうりだされた人間として、冒険のなかへ入っていったのである。」《A 49 ans, j'entraî dans l'aventure, comme un homme que le destin jetait hors de toutes les séries.》(ドゴール大戦回顧録)と表現したように、その後のフランスを救ったのでした。このように、20世紀の巨人(評価は人により分かれるでしょうが、身長は196cmで文句なし)の大冒険が始まったのは50歳ごろでした。50代前後、まだまだチャンスです。

### 4. 大人と老人たるもの — 警鐘と理想の姿

そして我が世代。拙稿(京機短信 No.319)でも引用しましたが、後藤正治氏(京大農1972年卒)の「タテカン考・若者考」(日経新聞、2018年9月18日)から、次の言葉には深く共感します:「いつの時代も、若者たちの表現活動はアナキーな色彩を含んでいて、大人たちは眉をしかめるものだ。いずれにせよ、若者が次の時代を担っていく。大人たちにできることはあまりないのだと思う。せいぜい、邪魔をせずにほっておく。それがベターな選択ではあるまいか —。」

さらに、「高齢者」の範疇に入った筆者が近ごろよく思い浮かべるのは、別子銅山中興の祖と呼ばれる伊庭貞剛(いばていごう、1847-1926、58歳で引退)の言葉です:「事業の進歩発達に最も害をするものは、青年の過失ではなくて、老人の跋扈である。」“The greatest damage done to the positive development of a venture is caused not by the errors of the young but by the domination of the old.”(Roger Pulvers東工大名誉教授による名訳も付記しました。「英語で味わう名言集」、NHK出版、2011。)

若人との関係を離れて、老人自身の理想の姿として思い浮かぶのはゲーテ(1749-1832)の言葉です:「老いてはがんぜない子供に返ると人は言うが、そうじゃなくて、老いてこそ神に近いほんとうの子供に育つのですよ。」„Das alter macht nicht kindisch, wie man spricht, Es findet uns nur noch als wahre Kinder.“(手塚富雄訳、「ファウスト」第一部 212段、中公文庫、1974;手塚富雄、「いきいきと生きよ」、講談社新書、1968。)

さらに、史上最高の実験科学者ファラデー(1791-1867)は、晩年にナイト爵位を打診されたとき、以下のように辞退したそうです:“I must remain plain Michael Faraday to the last.”(C.A. Russell, Michael Faraday, Oxford, 2000.) なんと清々しく気高い言葉ではありませんか。

### 5. おすびは全世代を没後2500年の孔子で

京機会ニュース中の駄文を、ストイックなファラデーで重苦しく終わるのもなんなので、トーン変更。桑原武夫先生(1904-1988)は、筆者が最も尊敬する京大らしい大先生の一人です。桑原先生はフランス文学が専門である

にもかかわらず、中国文学の泰斗である吉川幸次郎先生と小川環樹先生(小川芳樹・貝塚茂樹・湯川秀樹を兄とする超秀才兄弟の四男)から請われて執筆された孔子(B.C.552-B.C.479=没後2500年!)の「論語」(ちくま文庫、1985)があります。その「為政第二」

「子曰、吾十有五而志于學。三十而立。四十而不惑。五十而知天命。六十而耳順。七十而從心所欲不踰矩。」

について、先生の面目躍如たる文章を引用します。

子曰わく、吾(わ)れ十有五(じゅうゆうご)にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。六十にして耳順(したが)う。七十にして心の欲する所に従いて矩(のり)を踰(こ)えず。

(中略)

最後に、冒瀆的と見えることを恐れず私の感想を一つつけ加えると、人間の成長には学問修養が大いに作用するが、同時に人間が生物であることもまた無視できないであろう。「天命を知る」というのは、自分がこの世で完遂すべき使命を自覚することであると同時に、五十の衰えの感覚から自分としてはこうしかならないのだということを受け、その運命の甘受の中で生きようと思うこともある。自信であると同時に諦念である。「耳順」は、自覚的努力というより、生理的作用する寛容、あるいは

原理的束縛からの離脱であることが少なくないのではないか。よく言えば素直さだが、あくまで突進しようとするひたむきな精神の喪失ともいえる。「心の欲する所に従いて矩を踰えず」というのは、自由自在の至上境といえるが、同時に節度を失うような思想ないし行動が生理的にもうできなくなったということにもなる。それは必ずしも羨ましい境地とは言えないのではない。これ以上飲むと明日頭が痛かろう、と思って、意志的に盃をおくのが立派なのであって、飲んでいるうちにいつのまにか盃が手を離れるというのでは、いささか淋しかろう。そう思うのは、いつまでも悟れない人間の愚かしい感想だろうか。しかし孔子もまた人であって、彼の発言が無意識的に彼の生理的諸段階を反映しているかもしれないのである。

うーん、本稿の整理運動的位置づけ? テンションは下がってしまいましたが、孔子に対してこんなこと、桑原先生をおいてはなかなか書けないでしょうね。



吉田 英生 (S53/1978卒)

## 京機短信のご紹介

「日本械産業の発展の中心に京大機械系学科を存在させ、日本の豊かさや平安に貢献する義務が我々にはあります。大学企業双方において、誰が何をやっているかをお互いに知り、相互理解、研究・教育を活性化させ、その上に立って機械系教室OBと大学とが連携し相互の発展を目指す必要があります。産業界と大学機械系教室との共同戦線を構築して、双方の利益を図る」ことを趣旨として、2004年12月に久保 愛三名誉教授(1966)のお世話により「京機短信」が創刊されました(毎月5日と20日)。



～ 短信356号 ～

2017年5月発行の301号からは、吉田 英生名誉教授(1978)のお世話の元、毎月5日に発行しています。

2022年9月5日現在で、号外等も含め発行数は、総計358号となりました。

現在の京機短信では、「わたしの仕事シリーズ」「わたしたちの研究シリーズ」「わたしの仕事(シニア編)」がシリーズで連載されています。シリーズ毎に京機ホームページからお読みいただけます。



<https://keikikai.jp/publications/tanshin/>

●わたしの仕事シリーズ: 30代から40代のご卒業生を中心に、主に在学生対象として、仕事について面白さや難しさややり甲斐など、いろいろな側面からご自身の「仕事」について語っていただいております。現在33名に執筆いただいております、学生だけでなくご卒業生からも好評です。

●わたしたちの研究シリーズ: 2021年4月号から、教員による機械系関連教室研究室紹介の連載が始まりました。同記事では研究と共に各研究室の歴史や所属教員の紹介なども詳しく紹介され、皆様にとっても興味深い内容となっております。現在は6研究室の紹介が終了しました。皆様の所属研究室紹介もこれから続きます。楽しみにお待ちしております。

●わたしの仕事(シニア編): 短信編集者(吉田名誉教授)が知る「ご退職後も、興味深い人生を歩んでおられるご卒業生」に執筆依頼され、2021年7月からシリーズが始まりました。不定期掲載ですが、近々第2回が掲載予定です。

### <原稿執筆のお願い>

原稿は、短信原稿 tanshingenko@keikikai.jp 宛にお送りください(事務局と編集人に届きます)。ワードで適当に書いていただいても結構ですし、テキストファイルと図・表・写真などを別のファイルで送っていただいても結構です。原則として毎月5日発行ですので、「前月の月末」には上記まで送信いただくようお願いいたします。

## 教員の異動

### 新任

◆**奥地 拓生教授**:1993京大・理・地質学鉱物学卒、1998東工大大学院理工学研究科博士課程修了、同年日本学術振興会特別研究員PD、同年名古屋大学理学部助手、2008岡山大学地球物質科学研究センター准教授、2020.8.1本学複合原子力科学研究所教授。量子ビーム利用技術と、高圧力などの特殊環境生成技術を用いて、地球惑星物質や無機材料の性質を研究。千葉県出身。



◆**安達 眞聡助教**:2011早大・工・機械科学・航空学科卒、2013同大学院基幹理工学研究科・修士課程修了、2017同博士後期課程修了、同年 German Aerospace Center Postdoctoral Researcherを経て、2021.4.1本学機械理工学専攻助教。電磁気力を利用した粉体ハンドリング技術の開発とその産業機器・宇宙探査システムへの応用に関する研究に従事。埼玉県出身。



### 昇任

◆**澄川 貴志教授**:1996岡山大・工・機械工学科卒、1998京大大学院理工学研究科機械物理工学専攻・修士課程修了、2002同博士後期課程修了、2002(株)日立製作所 機械研究所 研究員、2005九大大学院工学研究院知能機械システム部門助手、2006本学機械理工学専攻COE研究員、2007同講師、2011同准教授を経て、2021.2.1本学エネルギー科学研究科エネルギー変換科学専攻教授。ナノ・マイクロスケールの材料力学・強度学に関する研究に従事。山口県出身。



### 昇任

◆**嶋田 隆広教授**:2004京大・工・物理卒、2006同大学院工学研究科・修士課程修了、2008同博士後期課程修了、2008.10.1本学機械理工学専攻助教、2018.1.1同専攻准教授、2021.7.1同専攻教授。材料の機械的特性ならびに変形にともなう電氣的・磁氣的性質の変化(マルチフィジックス特性)に関する理論解析の研究に従事。三重県出身。



◆**平井 義和講師**:2002立命館大・理工・機械工学科卒、2004同大学院理工学研究科物質理工学専攻・博士前期課程修了、2007京大大学院工学研究科機械工学専攻・博士後期課程修了。2009本学先端医工学研究ユニット・特定助教、2013マイクロエンジニアリング専攻助教などを経て、2021.9.1附属工学基盤教育研究センター(機械理工学専攻)講師。ナノ・マイクロデバイスに関する理論から応用までの幅広い研究に従事。京都府出身。



◆**沖野 真也講師**:2006京大・工・物理工学科卒、2008同大学院工学研究科・航空宇宙工学専攻・修士課程修了、2011同博士後期課程修了。同年三菱電機(株)、2013本学機械理工学専攻助教、2021.6.1同講師。密度成層流体における乱流や物体まわりの流れに関する研究に従事。京都府出身。



### 定年退職(予定)

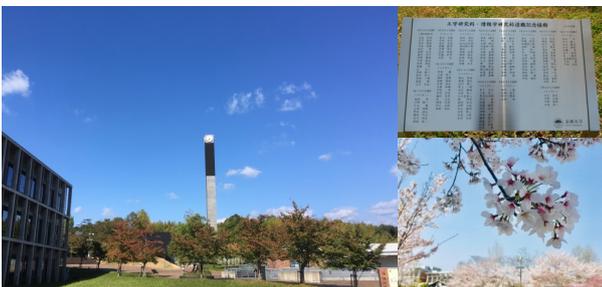
◆北條 正樹教授:2022年3月31日定年退職予定

### 転出

◆齋藤 元浩助教:2021年3月31日

## 「工学研究科 記念植樹」のご紹介

工学研究科では、桂キャンパスで2003年10月に教育研究を開始して以来、緑あふれるキャンパスが憩いの場となり、また将来心に残る場所となるよう、緑化整備を進めており、工学研究科・情報学研究科定年退職教授ら有志による記念植樹事業も実施されております。Bクラスターの工学研究科管理棟周辺は、植樹された“ソメイヨシノ”等により、毎年春には美しい桜の風景に、そして秋は紅葉で彩られます。



### 訃報

京都大学名誉教授 岐美 格(みちよし いたる)先生は、2021(R03)年6月7日急性肺炎のため94歳でお亡くなりになりました。ご葬儀は、先生のご遺志によりご近親の方だけで行われたとのことです。



四十九日が過ぎ、新盆が過ぎ、大文字の送り火も過ぎ、いまになりましたが、私どもからも、謹んでまた心からご冥福をお祈り申し上げます。

牧野 俊郎 (1972)

●京機短信No.358「岐美 格先生を偲んで」、京機短信(特別号)No.359「枕草子と徒然草における自然」も、是非ご拝読ください。



学年・研究室同窓会のご報告

昭和42年卒 関東同期会

2020年12月11日(金)にS42卒(S38入学)関東同期会愛称「金時会」のオンライン忘年会が開催されました。

初めての試みで音声や画像の不調などがありましたが7人が参加しました。フリーのZoomを使ったので約40分で切れますが、その度に再設定してコロナ禍での近況などを2時間余り話し合いました。

今回の経験からZoomを使えば容易に東西一同の同期会が開催できそうです。(藤川記)



昭和53年卒 同窓会

2021年3月6日(土)19時から初めてのZoom学年同窓会を行いました。

出席者:岡部、仁張、佐々木、森、政友、福尾、五味、鎌居、伊勢、神永、平松、渡辺(旧姓 多田)、打方、宮内、上原(計15名、敬称略、順不同)

初めて同窓会に参加された 神永さん、平松さん、渡辺(旧姓 多田)さん、打方さん、久々に参加された五味さんに自己紹介を頂いてからZoom機能のブレイクアウトルームを使い、3~4回、4~5名に分かれて懇談する形式で行いました。(メンバーはその都度できるだけ同じ人同士にならないようにしたつもりですが..)皆で集まってから、政友さんが学生時代の研究室の懐かしい写真を披露してくれ、十一月祭でのコンピュータ占いの屋台での女子高校生との記念写真や伊勢さんの若い時のハンサムな姿(今もハンサムですが..?)などで盛り上がりました。最後に琵琶湖周航の歌をYouTubeで6番まで流し、記念写真(添付します)を撮ってお開きになりました。あっという間の2時間でした。

初めてのZoom同窓会で、しかも私としては初めてブレイクアウトルームを試したのでうまくいくかどうか不安でしたが、結果はうまくいきホッとした次第です。(上原記)



井上達雄先生叙勲祝賀会・  
山田井上研OBOG会(オンライン) 同窓会

井上 達雄先生が、令和2年春の叙勲で瑞宝中綬章を受賞されました。コロナ感染症が長期化する中で、祝賀会開催の計画変更や延期を繰り返し、直接の対面と会食を避けた形式として、2020年3月6日(土) 15:00~17:00、Zoomによるオンライン祝賀会となりました。

山田井上研1期生(1969年卒)から神田、西坂、服部の3氏をはじめとして、参加者は41名でした。祝辞、記念品贈呈、乾杯の後、井上先生から近況のご報告を兼ねたご挨拶をいただきました。ついで卒業年次の早い方からお祝いの言葉をいただき、予定時刻を超えたところで、後半は近い卒業年次で構成したブレイクアウトルームに分かれての懇談となりました。

オンラインでの祝賀会は初めてで、開催の1ヶ月以上前から「接続テスト」と称した習熟のための懇談会を重ねての開催でした。当日の様子はYouTubeで視聴できます。写真は祝賀会での様子(Zoom画面のスクリーンショット)です。(今谷記)



京機会ニュース記事投稿のお願い

会員のページの原稿字数は150字以内(厳守)でお願いします。紙面の都合により事務局にて文章を省略させていただく場合があります。

なお、今後の検討により、次号から写真とキャプションのみの掲載となる場合もあります。その節はご容赦ください。また、お送りいただいた写真(画像ファイル)は返却いたしません。ご了承ください。

次号(No.44)締切は2022年7月末日です。

担当:黒瀬 良一、横川 隆司、段 智子

●京機会ニュースでの各種同窓会報告は、年1回であるため、昨今は「京機短信」(毎月5日発行)にて、随時ご紹介しています。短信では字数も写真の枚数制限もありません。詳しい同窓会報告の掲載を希望される場合は、短信用の原稿も併せてお送りください。

<https://keikikai.jp/publications/tanshin/>  
 短信連絡メールアドレス: [tanshingenko@keikikai.jp](mailto:tanshingenko@keikikai.jp)



山西 利和選手、東京オリンピック 銅メダルおめでとうございます。

そして私たちに勇気と感動をありがとうございました。

2021年8月5日(木)、札幌大通公園で開催された東京オリンピック陸上男子20キロ競歩で山西 利和さん(2018、愛知製鋼(株))が、1時間21分28秒で銅メダルを獲得されました。京都大学出身での五輪メダル獲得者は、1936年ベルリン大会の田島 直人氏、原田 正夫氏以来となり、85年ぶりの快挙でもあるそうです。

● 事務局ではオリンピック後に、山西さんご本人より、お写真を頂戴できました!!



● オリンピックレース後のお話 (京機短信で呼びかけた応援・感動メッセージをお伝えした返信より) …

大変多くの方に見ていただいたようで、オリンピックという大会が持つ影響力をひしひしと感じております。3年後に向けて、といっても目の前の一つ一つの積み重ねではありますが、精進して参ります。

(山西さんご本人に許可をいただき、一部ご紹介させていただきます。)



次回、パリオリンピック2024 での再びのご活躍を楽しみにしております!!

## KARTからのお知らせとご報告

昨年度と同様に新型コロナウイルスの影響により、静岡県のエコパにて開催予定だった「学生フォーミュラ日本大会」の車検や車両性能を競う動的審査がすべて中止になりました。しかし、本年度はコスト算出の妥当性/競争力を審査するコスト審査、設計の適切さ・革新性・補修性等を審査するデザイン審査、製造販売のためのプレゼンテーション技術を審査するプレゼンテーション審査からなる静的審査がオンラインで8月25日～9月2日にかけて実施されます。

本年度のプレゼンテーション審査では、前回大会で採用した営業戦略の分析を行い、「身近に感じさせるプロモーション」と「多くのニーズに応える体験方法」を2つの柱として発表を行いました。結果といたしましては75点満点中58.87点と目標点にはとどかなかったものの、2つの柱を実現するための手法を評価していただくことができました。

デザイン審査では、車両コンセプトを「Foundation」として車両性能の正確な計測・分析に基づく根拠に裏付

けられた車両の実現へ向けに行った設計プロセスを発表しました。前回大会に引き続き上位校によって行われるデザインファイナルに進出したため、デザインで1位を獲得できるように挑んでまいります。

本原稿の執筆を8月下旬におこなっているためすべての結果をこの場でお伝えすることは叶いませんが、改めてご報告させていただく予定です。

最後にはなりませんが、今後とも京都大学学生フォーミュラプロジェクト KART へのご声援をよろしく願いいたします。

2021年度  
プロジェクトリーダー

丸山 ゆう



ホームページ: <http://www.formula-kart.org/>

**速報**

2021 Formula SAE Japan Awards 総合成績 3位 おめでとうございます!!



● 総合表彰 総合優秀賞 3位

● 事務局にて9月6日付で成績が確認できました。

● 種目別表彰 デザイン賞 2位/CAE特別賞 1位/ベストエアロ賞 1位/ベストコンポジット賞 1位/エルゴノミクス賞 1位